

ご来院の皆様へ

臨床研究

「看護師と医師で行った ERCP パスのバリエーション分析と改訂(抗生剤適正使用に関する検討)」 へのご協力をお願い

1. はじめに

当院では、入院治療の際に必要な応じてクリニカルパス(パス)を用いて診療を行っております。パスとは、ある病気の治療や検査に対して、標準化された患者さんの治療スケジュールを表にまとめて、きめの細かい診療を行うように工夫したシステムのことです。令和5年度の入院全体に占めるパス適用患者の割合は約55%と半分以上の患者さんにパスを適用して診療を行っています。

このパス(患者さんの治療スケジュール)の中で、予定通りに達成できなかったものを“バリエーション”と言い、患者さんの治療スケジュールが適切であったかを定期的にかきちんとチェックしなければなりません。これを“バリエーション分析”と言い、パスに問題点がないかを常に検証してより良いパスに改善していく必要があります。

今回、看護師と医師で協力して消化器内科の「ERCP パス」についてこのバリエーション分析を行い、特に抗生剤の使用が適切であったかを後ろ向きに振り返り検証することとしました。胆管炎がある場合は抗生剤の使用が望ましいですが、胆管炎がない方へむやみに抗生剤を使用するのは良くない場合があり、漫然と抗生剤を使用し続けると耐性菌を生み出してしまうことも考えられます。

ご理解とご協力を頂きますようお願い致します。

2. 研究の方法について

2023年4月から2024年3月までに「待機的 ERCP パス」を適用した152名を対象としました。このうち、抗生剤を使用していた方は44名(28.9%)でした。この44名について、抗生剤の使用が適切であったかを検証し、その結果をもとにパスに改善することで、患者さんにより良い医療を提供できるように努めていきたいと考えております。

尚、本研究は当院の倫理委員会により所定の審査を経て許可を得て行っております。

3. 診療情報等の管理について

研究のデータは主に電子的に処理され、本研究の結果を解析するために使われます。解析のために患者様の診療に関する医療情報を使用させて頂く場合がありますが、個人情報保護のために、名前は記号や番号に置き換えて取り扱われます。皆様の個人情報の管理は十分慎重に行い、プライバシーの漏洩がないように致します。

4. 研究参加への同意または不同意について

この臨床研究への参加の同意・不同意は患者様の自由であり、同意しない場合でも、なんら不利益を受けることはありません。また、参加同意後もいつでもこれを撤回できます。研究への参加をご希望されない方、また参加同意を撤回されたい方は、お手数ですが次ページを印刷のうえご署名頂き、最寄り

のナースステーションまたは臨床研究推進センターまでご提出をお願い致します。

5. 研究成果の公表について

この研究によって得られた研究成果などが、科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、公開内容には個人のプライバシーに関わることは含みません。

ご不明な点やご質問などございましたら下記連絡先までお願い致します。

2024年 5月 14日

〒309-1793 茨城県笠間市鯉淵 6528 TEL 0296-77-1121 (代)

茨城県立中央病院 消化器内科 山岡正治

<不同意書>

茨城県立中央病院 病院長 殿

私は、「看護師と医師で行った ERCP パスのバリエーション分析と改訂(抗生剤適正使用に関する検討)」の研究に同意致しません。

____年 ____月 ____日

氏名 _____

(ご本人様またはご家族様ご署名)

- ・ご家族様のご署名の場合には、患者様ご本人のご氏名もご記入下さい。